



自衛隊栃木地方協力本部

入隊者・入校予定者の着隊を支援 ～栃木地本入隊・入校予定者121名を送り出す～



自衛隊栃木地方協力本部（本部長 加藤 浩一陸佐）は、3月24日（日）～4月2日（火）の間、入隊・入校予定者121名に対する着隊支援業務を実施した。

出発当日、緊張した面持ちで集合場所に集まった入隊・入校予定者は、見送りに駆け付けた各担当広報官や同級生、家族から激励の言葉をかけられると笑顔が浮かべ、決意も新たに着隊先へ向かっていった。

入隊・入校予定者は「初めて親から離れて生活することにとても不安がありますが、楽しみでもあります。とにかく、生活に慣れていくことが当面の目標です」と心境を話してくれた。各駐屯地・基地への着隊すると正門前で記念撮影をするなど、これからの自衛隊生活の門出を祝っていた。

栃木地本は、「自衛隊に対する国民の期待がますます高まる中、これからの自衛隊を担う若者を一人でも多く送り出していきたい。今後も入隊予定者に寄り添う募集活動に心がけていく」としている。



佐世保基地へ着隊



呉基地へ着隊



真駒内駐屯地へ着隊